

やまの うえに ついてから うみの ほうを みて いたら、  
まちに くらい つなみがおしよせて きた。  
なんかいも なんかいも おおきな なみが やってきて  
いえも くるまも まちも あっというまに ながされた。

おとなも こどもも たくさんの ひとが なくなって しまった。  
もしも あの とき、にげて いなかったら……。

その ときの ことを、  
「ひがしにほんだいしんさい」  
と いうんだよ。